

**一般用 SARSコロナウイルス抗原キット****テガルナ<sup>®</sup>ステイック SARS-CoV-2 Ag (一般用)****【使用者向けの情報提供資料について】**

ご使用前に添付文書をよく読んでお使いください。

**【キットの内容及び成分】**

(反応系に関与する成分)

着色粒子結合抗 SARS-CoV-2 マウスモノクローナル抗体

抗 SARS-CoV-2 マウスモノクローナル抗体

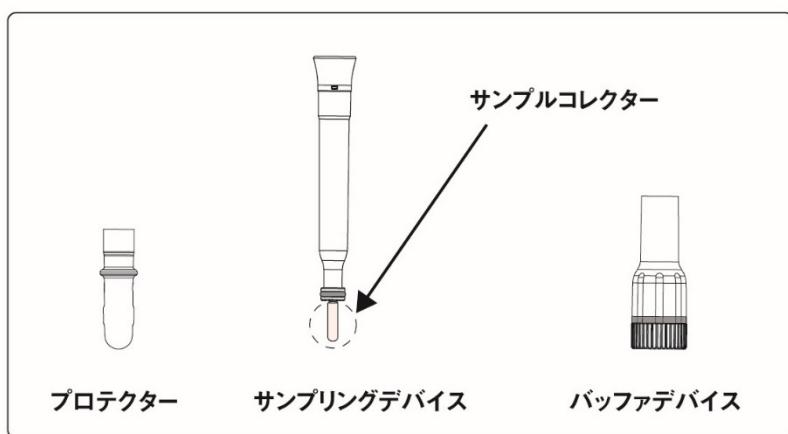
ヤギ抗マウスピリクローナル抗体

抽出バッファ

(キットの外観)



全体図

**【使用目的】**

鼻腔ぬぐい液中の SARS-CoV-2 抗原の検出(SARS-CoV-2 感染疑いの判定補助)

**【検査キットでわかること】**

体調が気になる場合等にセルフチェックとして本キットを使用し、陽性の場合には適切に医療機関を受診してください。

陰性の場合でも、偽陰性(過って陰性と判定されること)の可能性も考慮し、症状がある場合には医療機関を受診してください。症状がない場合であっても、引き続き、外出時のマスク着用、手指消毒等の基本的な感染対策を続けてください。

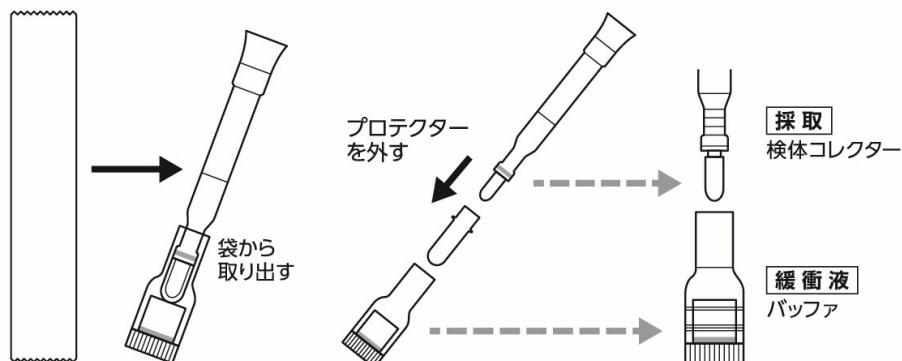
※お住まいの地域の自治体で医療機関の受診方法に関する案内が出ている場合は、その案内にしたがって適切に医療機関の受診等を行ってください。

※その他、濃厚接触者となった場合等における活用方法については、厚生労働省から発出された最新の情報を参照してください。

## 【検査キットの使い方】

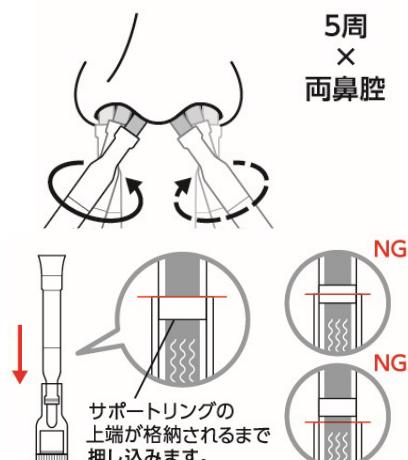
### ●検査の準備

- ①箱及び袋からキットを取り出します。
- ②サンプリングデバイスとバッファデバイスに分けます。
- ③サンプリングデバイスのプロテクターを取り外します。バッファデバイスは垂直に置きます。



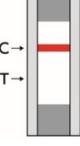
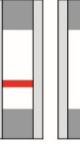
### ●検査のしかた

- ①サンプリングデバイスを用い、先端のサンプルコレクターを鼻腔にゆっくり挿入(約1~2cm)します。
- ②サンプルコレクターのスポンジ部分を鼻腔の壁に沿って5周なぞります。もう一方の鼻腔に同じ手順を実施します。
- ③水平な場所で、サンプリングデバイスをバッファデバイスに垂直に押し込みます。このときサポートリングの上端がバッファデバイスの上端に格納されるまで垂直に強く押し込みます。サポートリングが格納されていない場合(NG図)はサンプリングデバイス上部に手を置いて、もう一度押し込んでください。
- ④垂直な状態で15分静置します。15分後に判定結果を確認してください。



### ●判定のしかた

検査キットの判定部を以下のように判定してください。

判定方法	結果
<b>陽性</b>  コントロールライン(C)及びテストライン(T)がいずれも認められた場合	新型コロナウイルス抗原が検出されました。 お住まいの地域の自治体の最新の情報等も確認し、適切に医療機関の受診等を行ってください。
<b>陰性</b>  コントロールライン(C)が認められ、かつテストライン(T)が認められない場合	新型コロナウイルス抗原が検出ませんでした。 偽陰性(過って陰性と判定されること)の可能性も考慮し、症状がある場合には陽性であった場合と同様に、適切に医療機関の受診等を行ってください。また、陰性であったとしても引き続き感染予防策を行ってください。
<b>判定不能</b>  コントロールライン(C)にラインが認められなかった場合	たとえ、判定ライン(T)が認められたとしても、コントロールライン(C)にラインが認められないため、検査結果は無効です。新しい検査キットを用いて、もう一度、検査を行ってください。

**【受診方法の相談について】**

結果等を踏まえて受診する場合は、まずはかかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話等で相談してください。

**【廃棄に関する注意について】**

使用後のキットは家庭ごみとして各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

使用後のサンプリングデバイスおよびバッファデバイスは感染性を有するおそれがありますので、廃棄時の取扱いには十分注意し、使用後のキットをごみ袋に入れて、しっかりしばって封をする、ごみが袋の外面に触れた場合や袋が破れている場合は二重にごみ袋に入れる等、散乱しないように気を付けてください。